

## 西村房子氏文書(1)概要

1:文書群番号	094107
2:文書群名	西村房子氏文書(1)
3:出所	西村房子家
4:家業・役職等	近世：古手古道具屋 近代：質屋／尼崎町のうち別所町町惣代ほか
5:地名	摂津国川辺郡尼崎別所町／兵庫県川辺郡尼崎町ノ内尼崎町／尼崎市東本町
6:行政区分	尼崎藩領／兵庫県第9区／尼崎町戸長役場／尼ヶ崎町／尼崎市
7:歴史	別所町は尼崎城下8町のうちの1町。西村家は同地で古手古道具屋を営んだ(屋号は網屋)。明治以降は質屋を経営しながら、別所町維持会の町惣代・学務委員などをつとめ、別所町の町政・教育方面に深く関わった。
8:伝来	平成5年(1993)3月に阪神・淡路大震災被災史料として受け入れた。同11年5月に整理・目録作成を完了。同15年5月に宮川氏より寄託。
9:史料入手先	宮川慶子氏(原蔵者子息)
10:点数	706点(目録件数394件)、うち86点(14件)は原蔵者保管
11:年代	享保17年(1732)～昭和48年(1973)
12:構造と内容	本文書群は、①西村氏の私的文書と②近世・近代の別所町関係文書で構成される。①ではまず西村氏の家業に関連する、質屋経営の帳簿類、近世の古手古道具屋仲間関係文書、金子借用証文類が多い。ほか地子・御用金上納、諸講への出銀など藩財政に関わるもの、西村氏の家政文書・書籍(長唄本が主)などがある。②は西村氏が別所町維持会の惣代をつとめた関係で残された、近代の町政関係文書が中心。このなかには、松嶋神社の財政・管理、学校関係(1873年[明治6]城東小学の開設願書、精研小学校維持や学務委員の活動)の文書も含まれる。
13:関連史料	西村房子氏文書(2)
14:閲覧条件	原本、ただし一部原蔵者が保管
15:作成者	松迫寿代